

検討項目とスケジュール

○ 様々な課題・対応策について、今年度中に結論を得るもの、来年度以降に結論を得るものに分けて議論。

分類	今年度中に結論を得るもの※議題(3)	来年度以降に結論を得るもの※議題(4)
1. 調査手続の改善	➤ 被災者への対応に関する事例周知 ➤ 調査結果の開示方針の整理 ➤ 2次調査から開始する場合の留意点や調査フローの整理	
2. 第1次調査の適正化	➤ 簡易な半壊判定基準 ➤ 1次調査への調査対象の追加（建具）	➤ 液状化被害の実態に応じた判定基準
3. 第2次調査の迅速化・適正化		➤ 損傷程度の例示の見直し・充実 ➤ 簡易な面積計算等による省力化 ➤ 住民の協力による損傷箇所の把握、図面提供等による省力化
4. 専門家の活用・人材育成	➤ 民間団体との連携事例の周知 ➤ 人材育成の取組の周知	➤ 被災度区分判定結果の活用
5. リモート判定等の活用促進		➤ 損保協会の共同調査結果の活用 ➤ 航空写真など、写真判定を行う際の調査フローの整備